

# 放課後等デイサービス 職員募集



特定非営利活動法人はあとけあ  
理事長 安田 法晃

## 放デイって、なに？

私たち「はあとふるキッズ」は、「放課後等デイサービス」（略称「放デイ」）という事業所を運営しています。福祉関係の仕事経験がないかたには、耳慣れない言葉かもしれません。どんなところか、ごぞんじですか。

放デイというのは、障害のある子が、学校が終わったあとに通ってくる施設のことです。こういうと、「学童保育みたいなもの」と思われがち。たしかに形は似ていますが、内容はだいぶ違います。

学童保育は、「預かる」ということが中心です。子どもたちは「自由に」過ごしていたり、

場合によっては「みんなで」何かをすることも。放デイでもそのような場面はありますが、それらが中心になることはありません。放デイに来る子には、「療育」というテーマがあります。

一人ひとりの子どもが抱える課題を考え、計画を立てる。そして、それを解決し達成していくため、具体的な支援をしていく。その一連の流れが、「療育」です。

子どもの課題は一人ひとり違いますから、支援も個別にこなうことになります。そのため、「1人の指導員がリーダーとなって、おおぜいの子を指導する」ということはありません。はあとふるキッズでは通常、指導員1名が2名の子どもを担当しています。

「療育」にはもう一つ、チームプレイであるという特徴もあります。担当の指導員だけが、その子どもに責任を負ったり悩みを抱えたり、というものはありません。毎日の支援報告をもとに、問題点があったらどうしたらいいか、みんなで見

えます。保護者のかたや学校の先生とも、連携をとります。このように放デイでは、「個人プレイではなく、事業所全体で」「みんなではなく、一人ひとりの子どもに」支援していきます。

## どんな子が

### 通っているの？

はあとふるキッズに通ってくる子どもたちは、一人ひとりが違った特徴を持っています。とくに「発達障害」と呼ばれる特徴をもっている子が、多くいます。

もちろん私たちはみな、それぞれ違った特徴を持っていて、それをうまくコントロールしながら社会生活をいとなんでいます。ただ、その特徴のデコボコがあまりに大きくなると、自分でコントロールするのがむずかしく、いろいろな問題が出てきます。

最近では、発達障害が話題になることも出てきました。芸能人や芸術関係の人が、自身の障害を公表したり。「極端な特徴」ですから、うまく活か

ると、その人の大きなちからにもなります。たとえば、一つのことについて集中できて、研究や作業で成果を上げたり。ふつうの人が驚くような独特の感性で、表現活動をおこなったり。私たちがとつきの昔になくした心を持ち続けて、みんなにそれを気づかせたり。

しかし、そういった芽が自然と伸びてくることは、めったにありません。多くの場合は、社会生活にうまく馴染めない部分ばかりが目立ち、「ダメなやつ」というレッテルを貼られてしまいます。そしてそのうち、自分でも自分自身のことをあきらめてしまう。だじな成長期を、そんなふうに通ござるをえない子が、たくさんいます。

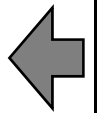
私たちの無知で、だじな「ダメ」が無関心なまま打ち捨てられている。デコボコの激しい子だって、いやさういう子だからこそ、成長のチャンスを見いだせるよう応援することができます。だいじになってきます。

ウラへづく



# 放課後等デイサービス 職員募集

オモテからのつづき



## 支援のしかたが

### わからない

障害児支援の仕事に興味がある。でも経験がないから不安。——そんなふうに感じているかたも多いかと思えます。いま活躍している指導員さんたちも、あたり前ですが「最初」があり、みんな最初は不安でした。そしてその不安は、経験すればすぐに消えていきます。

しかし、不安をおおるようでは申し訳ないのですが、「支援の方法がわかる」ということは、たぶんありません。「わかった」と思ってもそれは一瞬で、またすぐにカベにぶつかります。さいわいなことに、現在ではいろいろな研究から、支援方法についてのセオリー（理論）ができています。私たちは、毎月の研修でそれを勉強し、具体的な場面への適用を考え実践しています。そして、たいいていの場合には失敗し、また考え実践する。そうした試行錯誤の中で、

少しずつ進んでいくしかない。それが、現実の支援のすがたです。

ときどき、「支援方法はこうすればいいんだ」と断言する人がいます。そういう人は、まずまちがいがなく、その人の常識を振り回しているだけ。そんな支援は「不適切な支援（マルトリートメント）」と呼ばれ、とても危険です。「わからない」という気持ちには、ぜひ忘れないでください。「わからない」を持ち続けることは、指導員としての正しい心構えでもありません。

## 子どもとかわる仕事

子どもとかわる仕事ですから、子どもたちの成長を感じられることが多くあります。

毎日の試行錯誤の中で、「前に進んでいるのか、後戻りしているのか」と迷うこともありま。しかし、1年・2年という幅で振り返ると、いろいろなことをできるようになった子どもたちを発見できます。個別支援ですから、成長の場面に立ち会えたときの喜びは、なおさら。指導員さんにとっては、大

きなやりがいになります。

そして「おまけ」というか、おもしろいことを感じるかもしれません。子どもとのかかわりの中で、「自分自身のとらえかた」が変わってくる。あるいは、人間そのもののとらえかたが、変わってくるかもしれない。なんだか哲学的な話ですが、人間観みたいなものが変わってくるんです。

この仕事には、そうした魅力もあります。

「職員募集」という求人のお

知らせに、こんな長々とした文章は非常識かもしれません。

「給料とか勤務日数とか、そういった条件をもっと大きく書きなさいよ」「職場の楽しさみたいなのをアピールしなくちゃ」「チラツと見て、そんなふうに呆れられ捨てられる運命かも」

でも私は、そんな表面的なことでは動く人たちとお話ししたいとは思っていません。この文章を読んで、この仕事に何かを感じてくれる人にこそ、会いたいと思っています。

最後まで読んでくださって、

ありがとうございます。あなたがどう感じますか。あなたの可能性のようなら、何かの芽生えてきたでしょうか。もしも、何か沸き起こるものがあつたら、どうか私たちの仲間になることを考えてみてください。私たちといっしょに、「宝さがし」することを考えてみてください。そんな「あなた」に会えることを、心から願っています。

## 正社員職 募集要項

常勤指導員…勤務日:平日 10~18時/資格:保育士・児童指導員・実務経験者等いずれか/勤務地:大和市・綾瀬市・座間市・藤沢市各事業所いずれか/給与:月額 20万円~

常勤ヘルパー…居宅・移動支援(大人対応も含む)/勤務日:平日 9~18時/資格:介護職員実務者研修以上/勤務地:大和市/給与:月額 20万円~

## パート職 募集要項

指導員…勤務日:13~18時で曜日は応相談/資格:保育士・児童指導員・実務経験者等いずれか/勤務地:大和市・綾瀬市・座間市・藤沢市各事業所いずれか/給与:時給 1,033~1,293円(待機・事務給は983円)

パソコンインストラクター…子どもへのパソコン指導/勤務日:15~17時で曜日は応相談/勤務地:綾瀬市・座間市各事業所いずれか/給与:時給 1,230円

- ※ 資格要件の不足などご事情のある場合は、ご相談ください。
- ※ 有休・社会保険は法定どおり
- ※ 賞与年2・定時昇給年1・退職金制度あり(正社員・準社員のみ)
- ※ 交通費は、原則全額支給

## 特定非営利活動法人はあとけあ

神奈川県大和市中央 2-5-20  
TEL 0120-00-6869(平日 9~17時)  
Web <http://kids.everyday.jp/>

